

IV 調査結果の概観

IV 調査結果の概観

1. 生活環境の満足度

ここでは、生活環境の満足度（問5）と定住意向（問2）をクロス集計し、定住意向・転出意向を持つ区民の満足・不満足的项目を明らかにしていく。

問2の選択肢を下記に置き換えて集計する。

「ずっと住み続けたい」と「当分は住み続けたい」：定住意向のある人

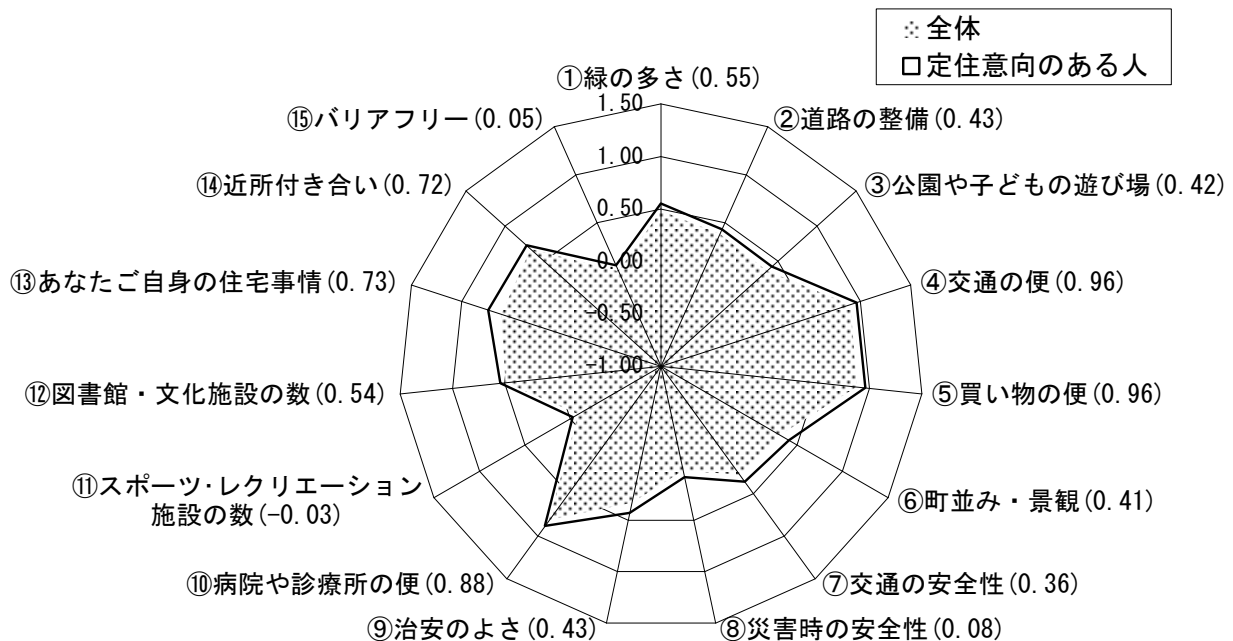
「できれば大田区外へ移りたい」と「大田区外へ移りたい」：転出意向のある人

また、52ページで求めたのと同様に、15項目にわたる生活環境の満足度の比較をしやすいするため、それぞれの回答を点数化し、下記の計算式で各項目の評価点を求めた。

$$\text{評価点} = \frac{(\text{再掲}) \text{ 「満足している」} \times 2 + \text{ 「ほぼ満足している」} \times 1 + \text{ 「少し不満である」} \times (-1) + \text{ 「不満である」} \times (-2)}{\text{回答者数}}$$

(1) 定住意向のある人

問2：「ずっと住み続けたい」、「当分は住み続けたい」と回答した人（n=1,711）

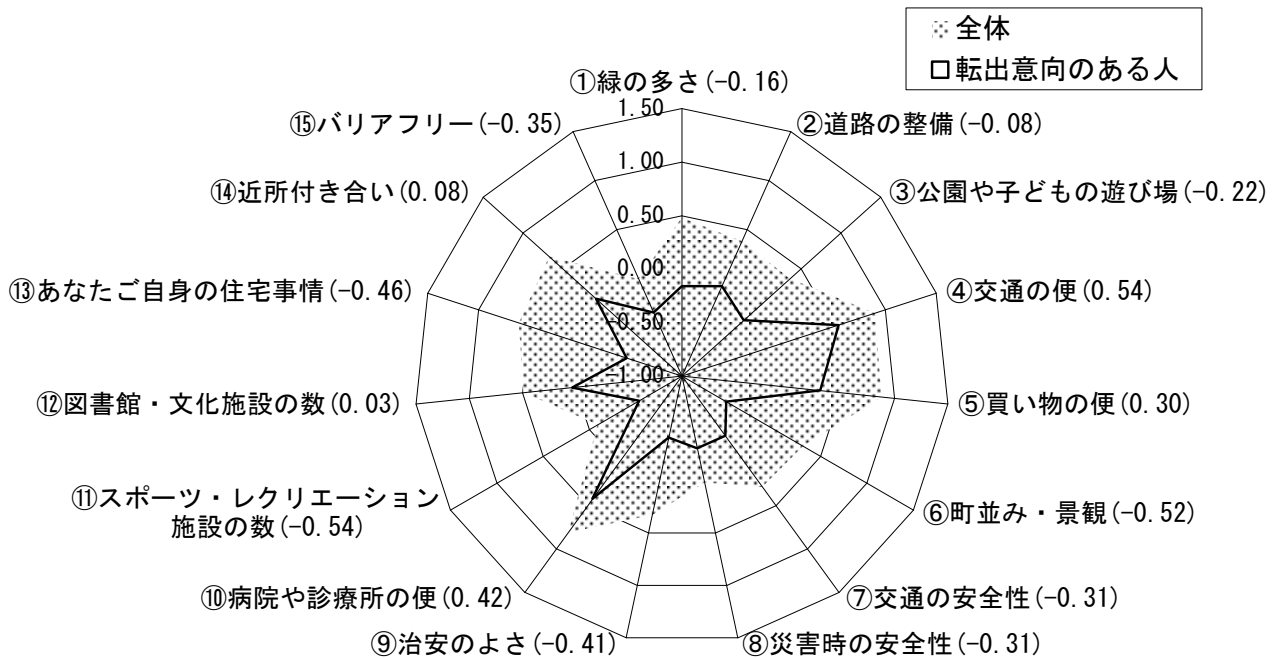


15項目の生活環境の満足度の評価点を全体と比較すると、「定住意向のある人」では、全ての項目で全体を上回っている。特に「あなたご自身の住宅事情」(0.73)が0.13ポイント、「治安のよさ」(0.43)と「町並み・景観」(0.41)がともに0.10ポイント上回って、評価が高くなっている。

一方、全体より評価は高いものの、「定住意向のある人」の中で評価の低い項目は、「スポーツ・レクリエーション施設の数」(-0.03)、「バリアフリー」(0.05)、「災害時の安全性」(0.08)の順となっている。

(2) 転出意向のある人

問2：「できれば大田区外へ移りたい」、「大田区外へ移りたい」と回答した人（n=117）



15項目の生活環境の満足度の評価点を全体と比較すると、「転出意向のある人」では、全ての項目で全体を下回っている。特に「あなたご自身の住宅事情」(-0.46)が1.06ポイント、「町並み・景観」(-0.52)が0.83ポイント、「治安のよさ」(-0.41)が0.74ポイント下回って、評価が低くなっている。

一方、全体より評価は低いものの、「転出意向のある人」の中で評価の高い項目は、「交通の便」(0.54)、「病院や診療所の便」(0.42)、「買い物の便」(0.30)の順となっている。

(3) 評価点一覧

問5 生活環境の満足度	全体 評価点	定住意向のある人 評価点	転出意向のある人 評価点
①緑の多さ	0.48	0.55	-0.16
②道路の整備	0.38	0.43	-0.08
③公園や子どもの遊び場	0.36	0.42	-0.22
④交通の便	0.90	0.96	0.54
⑤買い物の便	0.88	0.96	0.30
⑥町並み・景観	0.31	0.41	-0.52
⑦交通の安全性	0.28	0.36	-0.31
⑧災害時の安全性	0.02	0.08	-0.31
⑨治安のよさ	0.33	0.43	-0.41
⑩病院や診療所の便	0.81	0.88	0.42
⑪スポーツ・レクリエーション 施設の数	-0.09	-0.03	-0.54
⑫図書館・文化施設の数	0.49	0.54	0.03
⑬あなたご自身の住宅事情	0.60	0.73	-0.46
⑭近所付き合い	0.67	0.72	0.08
⑮バリアフリー	-0.01	0.05	-0.35

「交通の便」、「買い物の便」、「病院や診療所の便」、「図書館・文化施設の数」、「近所付き合い」は定住意向の有無にかかわらずプラスの評価となっており、今後もこの水準を維持していきたい点と考えられる。